

2022 年通常総会および第 49 年会参加募集と各種ご案内

日時：2022 年 5 月 12 日（木）、13 日（金）

開催方法：オンライン開催（Zoom利用）

参加費（不課税）：正会員 10,000円、非会員 20,000円、学生 4,000円

※参加費にオンライン予稿集閲覧（ダウンロード可能）を含みます。

予稿原稿提出方法：詳細は、下記URL年会開催サイトをご覧ください。予稿原稿は開催システムよりご提出ください。

<https://www.srj.or.jp/49nennkai>

予稿原稿提出締切日：2022年 4月 8日（金）17時 ※延長はありません、厳守ください。

オンライン予稿集閲覧可能日：2022年 5月 9日（月）～ 31日（火）17時

参加申込について：

- ・詳細は年会開催サイト（<https://www.srj.or.jp/49nennkai>）をご覧ください。参加申込は開催システムより承ります。
- ・参加費振込の手数料は、ご負担いただきます様お願い致します。
- ・講演申込と参加申込は別です、参加される方は必ず参加申込と参加費の支払いを期日までにお済ませください。
- ・オンライン開催の為、4月22日（金）17時以降の参加申込はございません。（当日参加申込含む）

参加申込と参加費支払い締切日：2022年 4月 22日（金）17時

参加申込後の配布物について：

現地開催の場合は、当日の受付で参加証（名札）、予稿集（冊子体）をお渡ししておりますが今回はございません。

予稿集について：

今回は予稿集冊子体の発行はございません。開催サイトで参加申込後、参加費の支払いが完了しましたら予稿原稿と当日のオンライン発表会場を閲覧できるプログラムページがご覧いただけます。（予稿原稿の閲覧とダウンロードは5/9（月）から開始します）

予稿原稿を収録したUSBフラッシュドライブは、1個 17,600円（税込）で購入可能です。購入申込みは、下記まで問合せ先までご連絡ください。最短の発送日は、5月9日（月）となります。なお、USBフラッシュドライブの発送はお申込日により年会終了後となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

問合せ先：一般社団法人 日本レオロジー学会

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93番地 京都リサーチパーク6号館3階305

E-mail: office@srj.or.jp TEL: 075-315-8687

発表の方式について：

口頭発表の発表時間は、15分、質問5分です。（べル：1 鈴13分、2 鈴15分、3 鈴19分）

SOP（ショートオーラルプレゼンテーション）は、従来のポスター発表に代わるオンライン用の発表形式です。Zoomのブレイクアウトルームを使用し、各発表者に割り当てられたルームにて行います。スライドを使った発表の後、ルームの参加者と討論をします。発表8分、討論12分（計20分）を3回繰り返します（3回目の討論は22分）。発表のObligation timesは、偶数番号：5/12（木）9:30～11:00、奇数番号：5/12（木）10:30～12:00、非応募者：5/12（木）9:30～11:30です。

発表（SOPを含む）および質疑応答でのお願い：

◇発表者・聴講者共通

- ・最新版Zoomアプリケーションをダウンロードする
- ・ウェブブラウザには、Mozilla Firefox、Google Chromeを使用できるが、視聴のみに限定される
- ・事前にネットワーク環境が完備された場所で動作確認する
- ・スマートフォン使用の場合にはZoomアプリで参加することが必須である
- ・携帯電話回線（3G / 4G / 5G）でも利用可能であるが、通信量の制限や通料金等の問題等が想定されるために使用を勧められない
- ・ヘッドセット（イヤホン、マイクなど）の使用が望ましい
- ・外付けのスピーカー・マイク、WEBカメラ使用の際には事前に正常稼働を確認する
- ・各種パスワード（PW）は外部に漏洩しないよう慎重に管理する
- ・Zoom接続時は、参加申込に登録の名前と所属を「氏名_所属」で表示する

◇発表者

- ・発表資料の内容が著作権侵害にならないように権利制限規定を遵守する
- ・発表資料の内容は公知（オンライン予稿集は、2022年 5月 9日（月）～ 5月 31日（火）の期間閲覧可能）となる
- ・質問やコメントに対しては、できる限り会期内に回答する
- ・マイク・カメラ・画面の共有：発表時に「マイク」「カメラ」「画面共有」機能をONにし、それ以外にはOFFにする
- ・発表者・受賞講演者は、前日の5月11日（水）10時～16の間に、接続確認を実施する（詳細については別途該当者に連絡する）

◇聴講者

- ・聴講時の受信映像・発表資料（画像キャプチャ含む）・録音・再配布を禁止する
- ・マイク・カメラ・画面の共有：3機能を必ずOFFにし、発言したい時には発言の意思表示（マイク機能、チャット機能）し、座長または司会者の承認を受けてから「所属と氏名」を名乗って発言する

・質疑応答：

コメント記入欄に書き込む内容に秘密情報が含まれる場合には、個別に電子メールなどにより対応する管理者が不適切であると判断した書き込みは、予告なく削除される場合がある
英語での質問に対しては英語で回答する

WEB開催にあたっての当学会の方針：

- ・講演に関わる主な著作権は、上映権、複製権・翻訳権、ならびに公衆送信権・送信可能化権といえます。
- ・当学会では、WEB開催に当たって①動画配信の方法、②資料公開の有無、③引用の方法、ならびに ④責任の所在を検討しました。
- ・資料公開の方法に関しては、参加登録後参加費のお支払いを完了した方のみ（招待者除く）に限定して公開することにしました。また、公開した資料に著作権侵害を確認した場合には、直ちに当該資料の公開を中止します。そして、他者の著作物を使用する場合には演者が責任を負うことになります。
- ・引用の方法に関しては、1ページの中に掲載理由や次節が主となるようにして、著作物の主従関係を明確にする必要があります。また、図表を引用する場合にはそれ自体を引用するのではなく、数値や事実のみを引用する方が無難です。どうしても図表を引用したい場合には、オープンアクセス誌を利用することを勧めます。さらに、ライセンスフリー（著作権の不行使宣言）素材であっても、表示された利用条件内で利用する必要があります。
- ・責任の所在に関しては、本学会が発行または公開した資料等が第三者の著作権その他の権利および利益の侵害問題を生じさせた場合には、当該資料等の著作者が一切の責任を負うこととします。

以上